

令和6年度 第15回一関市都市計画審議会 会議録

- 1 会議名 第15回一関市都市計画審議会
- 2 開催日時 令和7年1月31日（金） 午後1時30分から午後2時15分まで
- 3 開催場所 一関市役所 2階 議員全員協議会室
- 4 出席者

- (1) 委員 小岩邦弘委員（会長）、北田文人委員（職務代理）、菅原行奈委員、永澤由利委員、佐藤浩委員、武田ユキ子委員、野崎弥委員、鈴木隆子委員、槻山チエ委員、橋本京子委員、高橋系子委員、沼倉恵子委員

※欠席者 鈴木弘也委員、村上恵志委員、小野寺道雄委員

- (2) 事務局 阿部健一建設部長、千葉義昭建設部次長兼都市整備課長、岩渕真樹都市整備課長補佐兼住まい環境係長、金野未央都市整備課主任主事、伊藤歩都市整備課主事、小野寺嘉奈生産流通課長補佐兼地産地消・外商係長

5 議 題

一関都市計画市場の廃止について

- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 1人（うち報道機関1人）
- 8 阿部建設部長挨拶

本日は、市長が所用により出席できないため、代わって挨拶をさせていただきます。

まず、本日の議案についてであるが、前回に引き続き一関都市計画市場の廃止についてご審議をいただく。

昨年の12月に開催した第14回都市計画審議会において、都市計画施設としての廃止について審議をいただいたところであるが、委員から、令和5年に市場事業者が事業を終了した当時の市における生産者や関連業者の方々に対する対応経過や、市場の必要性についてどのように考えているかなど、より詳細な説明を求めるとご意見をいただいたことから、議決については留保させていただき、今回あらためて審議の場を設けさせていただくこととなった。

委員の皆様には説明が至らず、あらためてご参集いただくこととなり大変申し訳なく思う。本日は委員の皆様の疑問にお答えできるよう説明を尽くしたいと考えているのでよろしくお願い申し上げます。

9 会長挨拶

阿部建設部長の挨拶にあったとおり、前回の審議会において、審議に必要な追加資料と説明を求めるとご意見を頂戴したことから、前回に引き続き審議会を開催することとなった。事務局から詳細な説明を聞いた上で審議を尽くしたいと考えているのでよろしくお願い申し上げます。

10 議 事

一関都市計画市場の廃止について、資料に基づき事務局から説明を行った。

なお、前回の審議会の質疑において、市場の敷地の所有者について全筆が市場事業者の社長個人と説明したが、発言を訂正し、社長個人及び法人であることを説明した。

以下、質疑応答等。

委 員 2点ほど伺う。

1点目は、資料の1ページに記載されている「県南青果」とは何か、どこにあるのか。

2点目は、公設市場を設置しないこととした理由について説明があったが、公設で設置すべきという意見があったのか。

事務局 1点目の「県南青果」という用語は、一関市から近い県南エリアの他の市場を指して使用した。具体的には花巻市と金ケ崎町の市場である。

事務局 2点目であるが、公設で設置すべきという意見に対して設置をしない決定をしたということではなく、現時点において公設市場を設置する予定はないという意味合いで説明した。

なお、今後、仮に民間業者などから市場を設置したいなどの要望があれば、当然、市としては積極的に相談に応じ、かつ支援することになると考える。

委 員 集出荷や配送については、現状、流通関係事業者の方は県南の各青果市場を利用していると理解した。

それから、委員の方から公設の市場の設置についてどのように考えているのかという質問があれば、先ほどの回答になると思うが、本審議会で審議しているのは、あくまで都市施設としての市場の廃止ということであり、公設市場を開設すべきか否かについては、別の案件ではないかと思う。

事務局 前回の審議会において、委員から生産者への支援について質問があった際に、支援の例として公設市場の設置についても言及があった。

前回、事務局からの回答において公設市場の設置については触れなかったため、市としての方針について説明させていただいた。

委員 今回は都市計画上の市場の廃止という議案であるが、今回は市場の担当課の職員も出席しているので、市場事業者における市場の終了についても伺いたい。

例えば、市場事業者が市場を終了するという情報が入り、事業者とやり取りをしてきた時期に議会などに何か説明をしていたか。

市場の設立当時、かなり市役所が絡んでおり、結果的には民営でお願いすることになったという背景からすれば、議会議員の立場として情報収集すべきだったという思いもあるが、市から議会に対して説明があったか記憶にないので確認したい。

事務局 市場事業が終了した当時は、農林部では市場設立の経過を十分に把握していなかったようなので、そこまでの説明をしていなかったようだが、議会などに説明をするべきだったというご意見についてはそのとおりだと個人的に感じる。

委員 過去のことであるため、そのことに言及してもなかなか難しいところもあるかと思うが、いずれ、一関市は農業が基幹産業であるが、大きな農業者もあれば、個人で小規模に生産している方もいる。小規模な方については、市場に出せる数量が少なく、取引額も小さいため市として大きな問題と捉えられない部分はあるのかもしれないが、生活の糧としている方もいることから、やはりもう少し丁寧な進め方をしていただければよかったと思う。

委員 今回の都市計画審議会の決定内容は、市議会の議決案件か伺う。

事務局 市議会の議決案件ではない。

委員 市場事業者の事業終了の件について議場で議論することなく、都市計画上で廃止されることはよくないのではないかと思う。

例えば、産業建設常任委員会とか全員協議会などで状況や市の対応など

を説明いただきたかった。

事後になるかもしれないが、議会に対して市場事業の終了に対する市の対応経過を説明することもぜひご検討願いたい。

会 長 要望ということでよいか。

委 員 はい。

会 長 ほかにないか。

(なしの声あり)

会 長 それでは審議の方を打ち切り、本審議会に対して意見を求められている一関都市計画市場の廃止について、原案通り議決してよろしければ挙手をお願いしたい。

(全員挙手)

会 長 賛成で議決されたので、本審議会から市長に対して原案通り答申する。

以上で議事を終了する。

11 諮問に対する答申

会長より市長に答申した。

答申書の内容は、「令和6年12月17日付け都第09009号で本審議会に諮問された一関都市計画市場の廃止について、慎重に審議を重ねた結果、その内容は妥当であると認め、原案どおり議決したので、答申します。」

答申を受け、佐藤市長（代理：阿部建設部長）より挨拶した。

あいさつの要旨は、「諮問した議案に対して2回にわたり慎重に審議いただき感謝申し上げます。頂戴した答申にもとづき、都市計画を進めさせていただく。」

12 その他

事務局 次回の審議会は令和7年度の開催を予定している。時期については、決定次第ご案内を差し上げるので、よろしくお願い申し上げます。

13 担当課 建設部都市整備課